

生産履歴

個体識別番号 15146-2935-0

名号(管理番号)		とよきたみ(20298)
性別		雌
生年月日		2016年5月25日
血統	父	照豊土井
	母	きたみしげ(V/V*)
	母方祖父	北美波
生産者		神戸大学大学院農学研究科
肥育者		神戸大学大学院農学研究科
出荷年月日		2019年3月12日
出荷先		加古川食肉地方卸売市場
格付		A5-9



*SCD 遺伝子型：遺伝子 A は MUFA 割合を増加させる効果をもつ

飼料給与表

月齢	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	32	34
イタリアンライグラス(自家産)				○	○										
ペレニアルライグラス(輸入)	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
バガス(購入)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
兵庫和牛子牛用(西日本組合飼料)	○	○	○												
黒牛仕上S(中国物産)			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大豆粕フレーク(日清オイリオ)			○	○	○	○	○								

投薬治療履歴

薬 剤	薬効分類	休薬期間 (日)	月 齢																									
			0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	32	34								
バイコックス	抗原虫剤	59	○																									
牛5種混合生ワクチン	ウィルスワクチン類	無		○																								
マイシリン	抗生物質	90								○																		
セラクタール	催眠鎮静剤	48時間								○																		
フルモキサール散5%	駆虫剤	10												○														
ピオスリー	生菌製剤	無		○																								
オルゲン	整胃腸剤	無											○										○					
ベリノール	整胃腸剤	無												○									○					
トルラミン	複合製剤(酵母)	無												○				○	○	○	○							

「神戸大学ビーフ」

神戸大学大学院農学研究科は、長きにわたって黒毛和種の改良をリードしてきており、兵庫県で飼養されている但馬牛の改良にも貢献してきました。

但馬牛の肉質や肉量の改良が進む一方で、近年では但馬牛の多様性の減少が危惧されていることから、食資源教育研究センターでは但馬牛の多様性の維持・回復を考える研究を行っています。

さらに、同センターではこの但馬牛の多様性の維持・回復にとって重要な個体を生産するような交配を実施して繁殖雌牛の牛群を維持しています。

神戸大学で行われている但馬牛の研究の成果を実践で活かしている、そんな繁殖雌牛から生産された「神戸大学ビーフ」をお楽しみ下さい。